



Kränze Blechbläserquartett

Seit 2006

## クレンツェ金管四重奏団 第1回演奏会

### とき

2006年12月2日(土) 18:30開場 19:00開演

### ところ

東京建物八重洲ホール  
(JR東京駅八重洲中央口徒歩3分)  
<http://www.tatemono.com/hall/>

### プログラム

グリッロ／4声のカンツォーナ  
ガブリエリ／ソナーレのためのカンツォーナ第3番  
バッハ／「フーガの技法」BWV1080 より  
クーツィール／小組曲 Op.33-1  
ヨーロッパのクリスマスキャロル ほか

全席自由 800円(全108席)

### お問い合わせ

042-577-4129(和氣)  
[info@kraenze-bq.net](mailto:info@kraenze-bq.net)  
<http://kraenze-bq.net/>

### クレンツェ金管四重奏団

東京近郊のアマチュア金管楽器奏者4人により2006年に結成。メンバーは全員がドイツ・オーストリア製の楽器を使用している。団体名のクレンツェKränzeはドイツ語名詞Kranzの複数形。Kranzとは環状のもの、とりわけ花環、花冠などを意味し、そこから桂冠、栄冠などの意味をも表す。また、ドイツ製金管楽器の朝顔部分に取り付けられる環状の響き止め(植物などをかたどった美しい彫刻が彫られていることが多い)のこともKranzと呼ぶ。さらには「会」「小さな集い」といった意味も持つ。ドイツの金管楽器の美しい響き、ひいてはそのようなものを産み出したヨーロッパの歴史や文化に対する敬意を表しつつ、我々の小さな集まりから流れ出る音楽が人々を繋ぐ大きな環となることを願って、この語を団体名に冠した。

### メンバー

和氣愛仁(わき・としひと)：トランペット  
ガンマプラスアンサンブル、ピストンクラブ所属。使用楽器：  
ヴァインディッシュ(C管)、レヒナー(ピッコロ)

石林浩樹(いしばやし・ひろき)：トランペット  
アンサンブル・テルプシコーレ所属。使用楽器：ヴァインディッ  
シュ(C管)、ミラフォン(B管)

片岡久子(かたおか・ひさこ)：トロンボーン  
アンサンブルK.Klang、アンサンブル・テルプシコーレ、西千葉  
トロンボーンクラブ所属。使用楽器：レッチェ

柳田允(やなぎだ・まこと)：バストロンボーン  
ファイアワークスプラスアンサンブル所属。使用楽器：タイン